

ワークショップ「図書館員の未来準備」開催のお知らせ

未来の図書館 研究所では、本年も図書館員の皆様のこれからの向け「未来準備」のワークショップを企画いたしました。本ワークショップは、これまで集合研修の形式で開催してまいりましたが、今回は、オンライン形式で開催いたします。

新型コロナウイルスの影響下で、多くの図書館が休館やサービスの縮小を余儀なくされるなかで、図書館はどのようにしてその役割を果たしていくか、世界的にも議論されています。今回はこれからの「図書館の役割」を改めて考える機会として、特に地域の人びとを支える「図書館と地域コミュニティ」について、テーマの更新をし、新たな講師の方に加わっていただきました。

オンライン形式でも変わらずに、各科目とも受講者の皆様の積極的な参加を想定した運営をいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主催：株式会社 未来の図書館 研究所

1. 日程：2020年10月5日（月）、10月12日（月）、10月16日（金）、10月19日（月）【4日間6科目】

※詳細は裏面の日程表参照

2. 対象：図書館勤務経験者 ※内容は主に公共図書館向けです

3. 定員：各回10名程度（先着順）

4. 参加方法：Web会議システム（Zoom）を使用。

5. 受講にあたっての留意事項：

（1）全科目受講のほか、各領域単位でも受講できます。前提として、Word、Excel等の基本操作ができる方を対象とします。Web会議システムについては、事前に基本の操作方法について簡易マニュアルをお送りいたしますが、スムーズに操作できるよう、ご自身でもご準備をお願いいたします。

（2）テーマによっては事前に講師から課題が出されることがあります。受講者決定後、課題についてお知らせいたしますので、必ずご準備いただきますようお願いいたします。

（3）テーマによっては、PCを使用した演習や、アプリケーションのダウンロード等が必要な場合があります。必要なアプリケーションや機器等を、ご自身でご準備できない場合などは、ご相談ください。

6. 受講料：下記のとおりです。お支払い方法については、下記お申込みのページにてご案内いたします。

受講単位	金額
全科目	12,000円
領域① 図書館情報システム	6,000円
領域② 図書館の役割1	4,000円
領域③ 図書館の役割2	4,000円

7. 申込方法：こちらのページ<https://www.miraitosyokan.jp/future_lib/ws/202010/>の申込フォーム、または、「LoFR STORE」<<https://miraitosyokan.stores.jp/>>よりお申込みください。

※申込みを受理しましたら、確認のE-mailを送ります。お申込み後、3日以上経過しても連絡のない場合は、ご面倒ですが、下記の間合せ先までご一報ください。

8. 締切：2020年10月2日（金）午前10時

9. 修了証の交付：全科目を受講した方には修了証を発行します。

10. 間合せ・申込先：株式会社 未来の図書館 研究所

〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-12 7階

E-mail:info@miraitosyokan.jp TEL:03-6673-7287 FAX:03-6772-4395

日程表

No.	日時	領域	テーマ	概要	講師
1	10/5(月) 10:00~ 12:00	① 図書館情報システム	図書館サービスの未来準備	AI (Artificial Intelligence), VR(Virtual Reality), トリプルアイエフ(IIIF: International Image Interoperability Framework)など最近注目を集めている話題を取り上げながら、図書館サービスシステムの新しい方向をワークショップ方式で議論します	宇陀 則彦氏 (筑波大学教授)
2	10/5(月) 13:00~ 15:00	② 図書館の役割・1	図書館と地域コミュニティ・1	都城市立図書館の新しい挑戦、地域の人びとを支援するさまざまな試みを紹介し、図書館の活動に住民をどのように巻き込んでいくかを考えます	井上 康志氏 (都城市立図書館館長)
3	10/12(月) 10:00~ 12:00		図書館と地域コミュニティ・2	「ツナガル。」をモットーに挑戦し続ける講師の取り組みを紹介し、「人と人をつなぐ、人と本をつなぐ図書館」を考えます	豊山 希巳江氏 (山武市成東図書館)
4	10/12(月) 13:00~ 15:00	③ 図書館の役割・2	図書館と学び・1	「創造的読書のパターン・ランゲージ “読書の秘訣カード”」を用いて、これからの読書とその支援について考えます	庭井 史絵氏 (青山学院大学准教授)
5	10/16(金) 10:00~ 12:00		図書館と学び・2	新しい学びへチャレンジ: ICT 技術を用いて、アイデアを形にする次世代の学習をワークショップ形式で、考察します	渡辺 ゆうか氏 (国際STEM学習協会/ ファブラボ鎌倉代表)
6	10/19(月) 13:00~ 17:00 (休憩時間含む)	① 図書館情報システム	Web を活用した図書館サービス	情報資源の入口としての役割が求められる図書館 Web サイトのデザインを、実践的に修得します	川嶋 斉氏 (Code4Lib JAPAN/ 野田市立興風図書館)

注：領域単位で受講される方は、各領域とも2日間となりますのでご注意ください。

※使用予定の機器やアプリケーション等について

以下のテーマでは、PCを使用した演習、およびアプリケーション等の使用を予定しております（現時点のものであり、今後変更になる可能性があります）。そのほか、紙やペンなどの文房具等を使用する場合は、ご自身でご用意いただきます。準備物等の詳細については、決定次第、受講者の皆様にご連絡いたします。

・領域① 図書館情報システム テーマ「Web を活用した図書館サービス」

使用予定アプリケーション：ウェブブラウザ Google Chrome (<https://www.google.co.jp/chrome/>)

・領域③ 図書館の役割・2 テーマ「図書館と学び2」

使用予定アプリケーション：オンライン 3D モデリングソフトウェア Tinkercad (<https://www.tinkercad.com/>)

付箋を使ったリモート会議ツール Petari (<https://petari.work/>)